セラピーファームめごたま ホースセラピー 支援プログラム

	場面・具体例	ねらい	内容•支援	5領域
暮らし	 朝決まった時間にファームに来る 馬のお世話(手入れ、エサやり) 馬房掃除 乗馬とルーティンの活動をする 畑の作物を収穫する お昼ご飯をつくる 	・規則正しい生活(夜寝て朝決まった時間に起き、ファームに来る)へと繋げる ・騎乗をする馬に対しお世話することで愛情や感謝、思いやりの気持ちを育む。 ・道具の使い方を覚える。 ・ルーティン活動の流れを覚える。 ・旬のものをいただき、食に対する興味関心を促す。 ・簡単な調理を覚える。	< 視覚化> ・できる限り自分の力でやり、考え行動できるようにサポートして見守っていく。 <場所、色、合図の統一性> ・道具の置き場 ・色や形などの視覚情報を添える < スケジューリング> ・一日の見通しを立てる ・朝のミーティングで自分のやりたいことを言葉で伝える	① ⑤
- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	・馬の活動以外のときに、自 分の好きな遊びをする (芝生で走り回る、ボール遊 び、トランポリン、ブラン コ、カートに乗る、虫捕り、 雪遊び等)	・身体の使い方を知る・体力をつける・感覚統合療法	◇感覚統合〉 ・トランポリンで筋力強化、姿勢の改善、ストレスや運動欲求の発散・芝生で思いっきり身体を動かし体力をつける 〈ソーシャルスキルトレーニング〉 ・仲間との共同遊びで関係性づくり ・好きな遊びに没頭できる環境を保障し自発的に動けるようにサポート √刺激の調整〉 ・個の空間(刺激の少ない閉ざされた空間/クールダウン)	<u></u> \@@
学び	馬のお世話騎乗準備騎乗	・馬装のときのベルトをつけるときなど細かい指先の作業 ・馬の背に乗り高さを感じる ・歩く、走る等のスピードを感じる ・歩く、前のでは、バランス感覚を養う ・体幹強化 ・馬に乗れたという達成感、喜びを感じる		Θ
仕事	・馬のお世話 (馬を馬房から出し、手入れ、馬房掃除、飼い桶洗い、水入れ) ・馬運動 (フリーラン、調馬索、騎乗 運動) ・環境整備 (放牧地作り、修繕作業) ・畑作業	・道具の使い方、身体の使い方を 覚える ・全身を使う ・力の使い方 ・強弱のつけ方、メリハリ、加減 を知る ・周りの人とコミュニケーション を取る	ぐワークシステム> ・自発的に作業に取り組めるようにサポートする。 ・馬のお世話から、自分は役に立つ存在だと実感し、自尊心、自己有用感を育み、主体性や自主性を引き出す。 〈ノンバーバルコミュニケーション・馬のお世話を通し、ノンバーバルコミュニケーション能力を向上し、スタッフや周りの仲間と関わること繋げていく	@